

# ケースワーク 第2回 障害者雇用研修会

障害者雇用を取り巻く環境は、単なる「義務の達成」から、「戦力化」へと舵がきられています。その中でも精神障害者の雇用に対し多くの企業に共通する課題は、『同じ精神疾患でも体調の変化は人によって異なり、それぞれに必要な配慮も異なるため、現場で対応するスタッフの負担が増えてしまう。』ことが挙げられます。今回は、ケースワークを通して課題の解決を図る、実践的な研修会となります。是非とも、人事の皆さま、そして現場リーダーの皆さまにもご参加いただければ幸いです。

会場

千葉県社会福祉センター 研修室D (3階) 住所：千葉市中央区千葉港4-5

対象

千葉県内中小企業・事業者等

参加費

無料 (定員30社)

参加方法

会場 または Zoomウェビナー によるLIVE配信 ※オンデマンド配信 (動画) も行います

日時

11月14日 (木) 14:00~16:00

## 【研修内容】 「精神・発達障がいの方との働き方実践編

～現場のアクシデント対応に障がいの知識は必要か？実例から学ぶ～

- ・「業務が終わっていないのに通院で欠勤」をどう考える？
- ・現場で必要なのは“現状把握”と“労務管理能力”
- ・ケース①「何度教えても覚えられない？」
- ・ケース②「攻撃的な発言が増えてきた？」
- ・現場のアクシデントに対応できる社員への示唆
- ・外部協力機関をどう活用するのか？

【講師】

白砂 祐幸 氏

(株式会社セルム NANAIRO事業チーム GM)



大学卒業後、IT企業（一部上場企業）にてシステム提案営業として勤務した後、ITベンチャー企業に転職。事業開発を担当。メンタル不調者の復職専門部署・特例子会社設立・就労継続A型他の拠点展開に従事。地域・規模・業態を問わず自治体・企業・福祉法人の現場構築支援に注力。その後独立し、企業の組織開発・人材育成の観点から障がい者雇用推進を図るコンサルタントとしてコンサル・研修・講演など多方面で活動中。

【講師コメント】

精神・発達障がいのある人材と働く際に「知識がないから対応できない」という現場の声から採用を見送るケースがある、とお聞きします。福祉ではなく企業現場においての対応において、大切なのは障がいの知識なのでしょうか？精神・発達障がいの方が働き始めた会社の実例を用いたケースワークで体感しましょう。

## 研修会へ参加される方（会場&Zoomウェビナー）

- ① 下記、URLまたは二次元バーコードよりアクセスしてください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_2B4lCetSSveAMa2WfWT3YA](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_2B4lCetSSveAMa2WfWT3YA)



- ② 『ウェビナー登録』画面で、必要項目を記入いただき、**お申込みの事前登録**をお願いします。  
※会場にお越しになる方とZoomウェビナーで参加される方の登録画面は同じです。
- ③ ご登録が完了いたしますと、当日参加用のURL等が記載されたメールが届きます。  
※Zoomウェビナー視聴する際に、事前にアプリをダウンロードしておく必要はありません。

・ **LIVE配信** 11月14日（木） 14:00～16:00

・ **オンデマンド配信** 11月18日（月）～ 2025年2月28日（金）

※当日のご参加が難しい方でも、オンデマンド配信（動画）で3ヶ月間 いつでもどこでも視聴が可能です。

## その他のプログラムなどのご案内

### ■ オフィス見学会（随時開催）

自社での就業をイメージしやすくするために、基礎訓練の様子をご見学いただけます。  
または、実際に雇用されている企業の現場を見学させていただきます。

### ■ 相談会 / 社内セミナー（随時開催）

雇用に関するお困りごとや、課題の抽出等、専門アドバイザーによる専門的なご相談について、随時開催しておりますので、お気軽に事務局までご連絡ください。

## お問合せ

### 千葉県 障害者雇用サポート事業 事務局

〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地センシティビル11階（株式会社パソナ内）

TEL

043-238-9866

E-mail

koyosupport@pasona.co.jp



千葉県 障害者雇用サポート

検索